

ふくい市議会だより



編集／発行 福井市議会事務局 福井市大手3丁目10番1号 TEL.0776-20-5510 平成23年11月10日発行 No.183



総務委員会 コンプライアンス推進室についての視察の様子(8/17 熊本市)



建設委員会 ウォータープラザ北九州についての視察の様子(8/22 北九州市)



教育民生委員会 環境局中工場についての視察の様子(8/22 広島市)



経済企業委員会 元気再生事業についての視察の様子(8/17 武雄市)

INDEX

主な内容

1	9月定例会の概要
2	主な議案
2~3	委員会審査
3~4	予算特別委員会
5~6	一般質問
6	常任委員会 議会運営委員会
7	視察報告 議会日誌
7~8	議案等の審議結果

そのほか、市政に対する一般質問を17人の議員が行い、27日、予定した日程を全部終え閉会しました。

また、議員提出議案として、「福井市議会議員定数条例の一部改正について」、「地方財政の充実・強化を求める意見書について」及び「地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書について」の3件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。なお、意見書については、関係機関に提出することに決定しました。

さらに、請願、陳情については、今回提出された請願3件、陳情1件を審議した結果、請願については1件を採択、1件を不採択、1件を継続審査とし、陳情については、採択とすることに決定しました。

市長提出の議案21件のうち、追加提出された平成22年度各会計歳入歳出決算の認定にかかる議案2件については、これを審査するため、決算特別委員会が設置され、継続審査として閉会中に審査することに決定しました。

市長提出の議案21件のうち、追加提出された平成22年度各会計歳入歳出決算の認定にかかる議案2件については、これを審査するため、決算特別委員会が設置され、継続審査として閉会中に審査することに決定しました。

9月定例会は、9月6日から9月27日までの22日間の会期で開かれました。

平成23年度福井市一般会計補正予算を可決

9月 定例会

主な議案

今回議決した主な議案等は次のとおりです。議案等の審議結果は、7～8頁に掲載しています。

平成23年度補正予算

今回の補正予算は、一般会計で3億7,705万2千円、後期高齢者医療特別会計で401万3千円、下水道事業会計で1,441万4千円、水道事業会計で2,300万円を増額するもので、補正後の予算額は全会計で2,077億6,896万5千円となります。

○一般会計補正予算

地域のつながりの希薄化による高齢者等の孤立や日常生活の不安をなくすための地域支え合い体制づくり事業、児童虐待の未然防止と早期発見や児童の安全確認等の体制を強化・整備する児童虐待防止対策緊急強化事業、福井市を主な舞台とした映画制作を誘致することにより、映像を通じてふくいの魅力を全国発信し、ロケ地観光などによる誘客拡大を図る映画によるふくいの魅力発信事業など3億7,705万2千円を増額するものです。

○水道事業会計補正予算

「おいしいふくいの水」ペットボトルの水質異常に関して、全国紙および県内紙へのお詫び広告、原因究明に係る検査委託料など、2,300万円を増額するものです。

条例

○福井市暴力団排除条例

について

暴力団の排除に関し、基本理念を定め、市及び市民等の責務を明らかにするとともに、暴力団の排除に関する施策を定めることにより、暴力団の排除を図るものです。



市会案（議員提出議案）

○福井市議会議員定数条例の一部改正について

地方自治法の一部改正に伴い、語句の整備を行うものです。

意見書の提出

地方自治法第99条の規定により、次の意見書を内閣総理大臣ほか、関係機関に提出しました。

- 地方財政の充実・強化を求めるとの意見書
- 地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書

人事案件

監査委員

任期満了となる村寄亮一氏を引き続き選任することに同意しました。

公平委員会委員

任期満了となる河原りふ子氏を引き続き選任することに同意しました。

人権擁護委員

欠員を補充するための新任候補者として、杉本速夫氏を推薦することに意見を求められ、異

決算特別委員会を設置

平成22年度各会計（一般・特別・企業）決算について審査するため、9月27日の本会議において10人で構成する決算特別委員会を設置し、委員の選任を行いました。

また、9月30日、10月3日、4日に審査を行いました。

なお、委員会の審査結果は12月定例会において報告されま

※委員構成は次のとおり

（◎は委員長、○は副委員長）

- | | |
|--------|--------|
| ◎堀川 秀樹 | ○石丸 浜夫 |
| 西村 公子 | 谷口 健次 |
| 皆川 信正 | 見谷喜代三 |
| 青木 幹雄 | 塩谷 雄一 |
| 島川由美子 | 奥島 光晴 |
- （敬称略）



委員会 審査

各特別委員会、各常任委員会の委員長報告から、主な質疑等の要旨を紹介します。

産業活性化対策 特別委員会

《商店街の新たな ビジネスモデル事業》

問 商店街の新たなビジネスモデル事業について、今後の事業計画をどうするのか。

答 今年7月からの新規事業であり、様々な問題点や課題を整理しながら来年度の予算と併せて検討していく。

西口再開発対策 特別委員会

《県の床取得》

問 県は西口再開発事業に対して支援することのことが床を取得をするのか。

答 今の段階では決定していないが、今後、県に支援を要請していきたい。

《多目的ホール》

問 同様のホールは近隣にあるが、それとの違いや付加価値は何か。

答 フロアとしては個展やギャラリー、コンベンション関係の分科会会場、ステージンとしては、能舞台を初め、演劇音楽、芝居、発表会など多目的に使えるホールとする。

安全安心なまちづくり
対策特別委員会

《避難所運営訓練》

問 避難所運営訓練に取り組む地区がまだ少ないが、今後はどのように増やしていくのか。

答 自主防災組織への研修や出前講座の中で、市内で避難所運営訓練に取り組んでいる事例を紹介しつつ、各地区で避難所運営訓練が行われるように指導していく。

総務委員会

《総合評価落札方式》

問 総合評価落札方式では、過去に施工実績のある業者が有利になるのではないか。

答 過去の施工実績が評価点に与える影響は少なくはない。近年の公共工事が減少していることを踏まえ、5年ととなっている施工実績の対象期間を10年ないし15年に拡大することなども検討している。

建設委員会

《区域の変更》

問 町の区域を新たに画することに伴い、学区区の変更は行うのか。

答 学区区の変更は行わない。しかし、国道8号の西側にあたる大和田1丁目、2丁目の一部については本来東藤島小学校の学区区となるが、親権者の申請によって中藤小学校への入学を許可している。

教育民生委員会

《地域支え合いマップ
作成支援事業》

問 地域支え合いマップ作成支援事業について、どのような支援をしていくのか。

答 地域支え合いマップの作成は、すでに民生委員の独自の活動として行っている地区もあるが、全地区に対して、

地図データの購入や、データ整理のための費用を助成することで、見守り活動が地域をあげてできるような体制づくりを支援する。

経済企業委員会

《おいしいふくいの水の
水質異常》

問 おいしいふくいの水の水質異常に伴う広報費1,900万円の内訳はどうなっているのか。

答 地方紙2紙、全国紙5紙に掲載したお詫び広告等の費用は、地方紙が2回で約350万円、全国紙が1回で約910万円であった。さらに、今後原因究明を行った結果などを周知するための経費も含まれている。

水質異常の原因究明を行い、市民に説明することが信頼回復につながるかと考えており、今後の対応も含めて、あらゆる媒体を利用して周知していく。



予算特別委員会

委員長報告から主要な質疑等を紹介いたします。

委員の変更

9名の委員から辞任願が提出されたため、9月6日の本会議において、新たに9名の委員の選任を行いました。

【辞任】

西村 公子 見谷喜代三
野嶋 祐記 青木 幹雄
島川由美子 泉 和弥
藤田 諭 伊藤 洋一
田中 義乃 (敬称略)

【選任】

宮崎 弥磨 谷口 健次
石丸 浜夫 今村 辰和
鈴木 正樹 堀江 廣海
谷本 忠士 片矢 修一
後藤 裕幸 (敬称略)

審査結果

9月6日の本会議において予算特別委員会に付託された各予算議案及び市政上の重要案件について審査するため、9月20日及び21日に委員会を開催しました。

審査の結果、付託された予算議案については、いずれも原案どおり可決しました。
(議案名は7〜8頁参照)

主な質疑

福井駅西口中央地区
市街地再開発事業

問 西口駅前広場と屋根付き広場の一体的な利用をどのように考えているのか。

答 屋根付き広場は、西口駅前広場に集まる路線バスや駅を利用する方の待合空間として利用できる。また、ビル全体と屋根付き広場及び交通広場は、印象が良くなるよう統一されたデザインにしていきたい。

問 にぎわいの創出における行政と民間の役割とは何か。また、民間の事業である再開発事業は、地権者でつくる再開発準備組合がしっかりと取り組まなければ成功しないのではないか。

再開発準備組合がしっかりと取り組まなければ成功しないのではないか。

答 にぎわいの創出は、地域の
方の主体的な思いや姿勢
が重要であり、それを総合的に
サポートするのが行政の役割で
ある。また、再開発準備組合もこ
れまで以上に一丸となり、特に商
業において、中心市街地のにぎ
わいの創出のために責任を持つ
て取り組む考えを示している。

モニターングポスト

問 福井市に新たに1台設置
されるとのことだが、ど
こに設置されるのか。また、維持
管理はどが行うのか。

答 県に対し敦賀原発から30
キロメートル圏内の越廼
地区への設置を要望しており、
維持管理は県が行う。

避難誘導

問 災害発生時には誰がリー
ダーとなって住民を避難
所に誘導するのか。

答 地域が選んだリーダーが
住民を安全に避難所に誘
導するようお願いをしている。

福井市民栄誉賞

要望 プロボクシングWBA
スーパーフライ級王
者になった清水智信氏は、不屈

の気概で頑張ってきており、福
井市の名を高め、市民に夢、希望、
勇気を与えてくれた郷土の誇
りであることから、市民栄誉賞
の表彰対象になると思われるの
で、ぜひ表彰を検討してほしい。

入札制度

問 本市の入札状況は、県や
他市と比べて低価格で落
札されることが多いため、品質
の低下や企業経営の悪化を招く
ほか、労働者や下請け業者にも
悪影響を及ぼすので、最低制限
価格の引き上げが必要ではない
か。

答 国や県が最低制限価格を
引き上げる動きがあるこ
とから、その動向を注視しなが
ら検討したい。

バス交通

問 11月から福井市南西部で
行われるバス路線再編の
社会実験は、どのような考えで
行うのか。

答 まず、通勤、通学時の利便
性は従来どおり確保す
る。そして、幹線となる広域バス
は集約化して幹線機能の強化を
図る。一方で、支線は昼間の幹線
との乗り継ぎを前提とした支線
バス化や車両小型化やデマン

ド化によって効率化や増便を図
る。また、大きな駐車場を備えた
集客施設と
連携して乗
り継ぎ結節
機能を強化
する。



空き店舗対策

問 中心市街地の大通り沿い
に空き店舗が目立つの
は、坪単価が高いことや、大型の
店舗であるため家賃が高いこと
が原因だと考えられるが、これ
らの対応策は考えているのか。

答 現在の支援制度は、20坪
程度以上の店舗の支援にしか
有効ではないことから、今後は
大きな店舗にも対応する支援制
度を設けていく。

橋南地区のまちづくり

問 フェニックス通りの木田
交差点から花堂までの区
間約1.5キロメートルの道路
の拡張計画が進まないが、市と
してどのように考えているのか。

答 市は従来から4車線化を
図ってほしいという考え
のもと、代替地を準備し、県に要
望している。

再生可能エネルギー

問 今後の再生可能エネルギー
に対する対応をどのよう
に考えているのか。

答 福井市環境基本計画に基
づいて、再生可能エネル
ギーの普及に努めたい。支援の
方法は、環境推進会議において
検討していく。

後期高齢者医療制度

問 高齢者の負担を軽減する
ために、療養給付費等準
備基金を活用して保険料の値下
げをすべきではないか。

答 基金はインフルエンザ等
の不測の事態に備えて一
定額を確保しておく必要があ
り、取り崩しについては福井県
後期高齢者医療広域連合が決
定する。市として被保険者の負
担が急激に増えることのないよ
う要望していく。

観光開発

問 一乗谷朝倉氏遺跡をさら
に観光客を呼べる観光地
として、集中的に開発を進める
べきではないか。

答 一乗谷朝倉氏遺跡は国の
三重指定を受けているが、
常に良好な観光資源であるが、

新たな開発に関しては制約を受
ける面もある。今後は一乗谷朝
倉氏遺跡、まちなか、越前海岸
を三拠点として連携を図って
いく。

災害復旧対策

問 自然災害によって破損し
た林道や農道を修復する
場合に、地元から負担金を徴収
することについてどのように考
えているのか。

答 事業の用に供される林道
や農道から、事業者は一
定の利益を得ることになるた
め、災害復旧においても一定の
負担をしてもらうことになる。

**おいしいふくいの水の
水質異常**

問 このまま生産を中止する
と福井市として大きなイ
メージダウンになるが、販売を
再開するためにはどのような条
件があると考えているのか。

答 失った信頼を回復するた
め、原因究明が第一であ
り、販売を再開するためには、
1点目にブランド力の回復が図
られること、2点目に製造工程
を含めた安全性の確保が検証で
きることで条件であると考えて
いる。

一般質問

当面する諸問題について市の考え方を質問するため、17人の議員が一般質問を行いました。
(※ 議員名の前に付いている番号は質問順、質問内容の掲載は大項目のみ)

(敬称略)

<p>① 野嶋 祐記</p> <p>① 市長が考える福井市の将来ビジョンと政治姿勢について</p>	<p>② 見谷 喜代三</p> <p>① えちぜん鉄道について ② 市場問題について</p>	<p>③ 中村 綾菜</p> <p>① 西口再開発ビルの再検討について ② 東日本大震災被災者の受入支援について</p>
<p>④ 島川 由美子</p> <p>① 防災対策について ② 学校施設の防災機能強化について ③ 認知症予防のための聴力検査導入について ④ 地域での見守りシステムについて</p>	<p>⑤ 片矢 修一</p> <p>① 公民館のあり方について ② スポーツ行政について</p>	<p>⑥ 奥島 光晴</p> <p>① 私学振興と奨学について ② 北陸新幹線金沢開業に係る期待と課題と対策について</p>
<p>⑦ 吉田 琴一</p> <p>① 津波対策と津波ハザードマップ作成について ② 放射性物質調査について ③ 冠水及び浸水対策について ④ 不法投棄対策について ⑤ コミュニティ助成事業の推進について</p>	<p>⑧ 田中 義乃</p> <p>① 福井市の観光について ② 中学生教育について</p>	<p>⑨ 西村 公子</p> <p>① 福井市行財政改革指針とその取り組みに関する諸問題について ② 後期高齢者医療制度の見直しについて ③ 「子ども・子育て新システム」の問題点と最低基準のあり方について ④ 亀山池の不法投棄問題について</p>
<p>⑩ 堀川 秀樹</p> <p>① 西口再開発ビルについて ② 全国一斉学力テストについて ③ 福井フェニックススタジアムについて</p>	<p>⑪ 後藤 裕幸</p> <p>① 安全・安心なまちづくりについて</p>	<p>⑫ 下畑 健二</p> <p>① 災害対策について ② 子ども手当について ③ 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について</p>
<p>⑬ 堀江 廣海</p> <p>① 福井市のまちづくりについて ② ワンストップサービスについて</p>	<p>⑭ 青木 幹雄</p> <p>① 第六次福井市総合計画(案)について ② 環境衛生問題について</p>	<p>⑮ 鈴木 正樹</p> <p>① 原発事故に対応した福井市地域防災計画の見直しと取り組みについて ② 第六次福井市総合計画(案)について ③ 税、保険料の滞納者の生活再建と納税相談のあり方について ④ 住宅リフォーム助成制度について ⑤ 有害鳥獣対策について</p>
<p>⑯ 藤田 諭</p> <p>① 福井市の市民活動、ボランティアの取り組みについて ② 有害鳥獣被害対策について ③ 福井市南西地域における公共交通のあり方(バス路線再編社会実験)について</p>	<p>⑰ 今村 辰和</p> <p>① 住宅用火災警報器の設置状況と今後の対応について ② 除雪体制について ③ 実効性のある治水計画の推進について ④ 地域の特性を活かした産業の育成について</p>	

一般質問要旨

第六次福井市総合計画

問 第六次福井市総合計画とその実施計画の特徴は。

答 総合計画の特徴は、人口減少社会を念頭において作成している点、大規模災害への対応、原子力災害などについても考慮している点が挙げられる。また、実施計画の特徴は、健全

財政計画に基づく財政収支試算を踏まえた内容にしていくことである。

問 都市間競争を勝ち抜く施策は。

答 都市間競争を勝ち抜くには、まず住んでいる人が誇りに思えるまちを目指すことが大事である。豊かな自然や歴史風土、旬の食材といった魅力ある資源や医療、介護、保育の充実による暮らしやすさ、高い教育水準を有する恵まれた子育て環境などの特色を生かし、地方都市間の連携を図りつつ、まちづくりを進めていくことが大切であると考える。



えちぜん鉄道高架化

問 えちぜん鉄道高架化に向けて事業が全く進んでいないが、どのように促しているのか。

答 事業主体である県は、えちぜん鉄道の高架化を北陸新幹線の整備と一体的に進めることが効率的というスタンスであることから、結果として事業が進展せず、東西交通の円滑化が図れないことにより本市のまちづくりに影響を与えている。

東日本大震災

被災者の受け入れ

問 被災者の受入状況は。

答 市内に避難されている被災者は、9月6日時点で30世帯、82人であり、学校等を利用しての子供の数は現在16人で、幼稚園2人、小学校12人、中学校2人となっている。

認知症予防のための聴力検査

問 難聴により、社会参加が困難になったり家庭内でも孤立しやすくなったりするが、予防のため、定期的な聴力検査が必要ではないか。

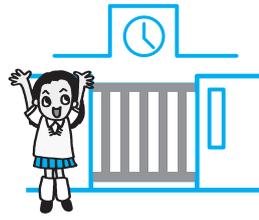
答 聴力検査の導入については、効果、経費等を研究し

ていきたい。また定期的な聴力検査の必要性や医療機関での検査について周知を図っていき

私学振興

問 私立高校に対して、さらなる支援をすべきではないか。また、保護者の学納金負担に対して考慮すべきではないか。

答 市は、私立高校に教育振興補助金に加えて施設整備に対する補助を実施している。また、国は、保護者の負担軽減を図るため、公立高校の無償化にあわせて、私立高校生等のいる世帯に対しての助成、県では私立高校を対象に低所得者世帯の教育費負担の軽減を行っている。



原子力教育

問 子供に対し、マイナス面を含めて原子力・放射線に対する正確、公平な知識を教えることが必要だが、市の原子力・放射線教育の取り組み状況は。

答 来年度から中学理科の学習内容に「放射線」が復活する。新しい教科書には、放射線

が医療や検査に役立っている反面、人体に与える危険性などのマイナス面も記述される。授業においては、放射線や原子力の利用について正しく判断できる生徒の育成を図る。

福井駅西口中央地区市街地再開発事業

問 広場に関して、県が全面的に支援する保障はあるのか。

答 先日行われた副市長と副知事との面談の中でも、特に広場に関する支援を要請しており、県の支援が得られるものと考えている。

龜山池の不法投棄

問 県から市への連絡が遅れたことが大規模な不法投棄につながったのではないか。また、今後はどのように対応するのか。

答 県から本市に対して連絡があったという記録はない。今後も、県との連携に努めていきたい。

埋立物の撤去は、責任の所在を明らかにし、その費用を責任者に対して求償できることを確認した上でないと難しい。なお、現時点では告発を行う段階であるとは考えていない。

常任委員会 市内視察報告

7月に市内の施設を視察しました。各委員会の視察先については以下のとおりです。

委員会名	開催日	視察先
総務委員会	7月29日(金)	●福井市消防局
建設委員会	7月20日(水)	●佐佳枝ポンプ場 ●北部第七土地区画整理事業
教育民生委員会	7月19日(火)	●昭和認定こども園 ●市体育館
経済企業委員会	7月25日(月)	●九頭竜浄水場

常任委員会・議会運営委員会 県外視察報告

8～9月に県外の先進都市を視察しました。各委員会の視察先については以下のとおりです。

委員会名	開催日	視察先
総務委員会	8月17日(水)～8月19日(金)	●コンプライアンス推進室、ネーミングライツの導入 (熊本市) ●人口問題対策 (佐賀市)
建設委員会	8月22日(月)～8月23日(火)	●海淡・下水再利用統合システム (ウォータープラザ北九州)(福岡県北九州市) ●新鳥栖駅及びその周辺整備 (佐賀県鳥栖市)
教育民生委員会	8月22日(月)～8月23日(火)	●広島市環境局中工場 (広島市) ●子育て王国そうじゃまちづくり事業、 県大そうじゃ子育てカレッジ (岡山県総社市)
経済企業委員会	8月17日(水)～8月18日(木)	●元気再生事業 (佐賀県武雄市) ●B級グルメの聖地(まち)久留米事業 (福岡県久留米市)
議会運営委員会	9月1日(木)～9月2日(金)	●議会運営の活性化に向けた取り組み (広島県呉市) ●議会運営の活性化に向けた取り組み (広島県福山市)

議案番号	件名	審議結果	
第 58 号議案	市道の路線の認定について	9月27日	原案可決
第 59 号議案	字の区域の変更について	〃	〃
第 60 号議案	町の区域を新たに画することについて	〃	〃
第 61 号議案	町及び字の区域の変更について	〃	〃
第 62 号議案	字の廃止について	〃	〃
第 63 号議案	監査委員の選任について	9月 6日	同意
第 64 号議案	公平委員会委員の選任について	〃	〃
第 65 号議案	平成22年度福井市各会計歳入歳出決算の認定について	9月27日	継続審査
第 66 号議案	平成22年度福井市下水道事業会計、ガス事業会計及び水道事業会計決算の認定について	〃	〃
第 28 号報告	まちづくり福井株式会社の平成22年度決算に関する報告について	9月 6日	受理
第 29 号報告	まちづくり福井株式会社の平成23年度事業計画に関する報告について	〃	〃
第 30 号報告	専決処分の承認を求めることについて（平成23年度福井市水道事業会計補正予算）	9月27日	承認
第 31 号報告	平成22年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	〃	受理
市会案第 2 号	福井市議会議員定数条例の一部改正について	〃	原案可決
市会案第 3 号	地方財政の充実・強化を求める意見書について	〃	〃
市会案第 4 号	地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書について	〃	〃

(9月定例会) 請願・陳情等の審議結果			
請願・陳情番号	件名	審議結果	
請願第 1 号	地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書提出について	9月27日	採 択
請願第 2 号	緊急事態基本法の早期制定を求める意見書提出について	〃	継続審査
請願第 3 号	ポリオ不活化ワクチンへの早急な切り替えを求める意見書提出について	〃	不採択
陳情第 2 号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出について	〃	採 択



インターネットで会議録がご覧になれます

福井市議会の平成8年以降の本会議録及び平成18年6月以降の委員会顛末書をホームページでご覧いただけます。
市議会のホームページのアドレスは次のとおりです。

<http://www.city.fukui.lg.jp/d570/sigikai/index.html>

お問い合わせ
議会事務局議事調査課
0776-20-5510

傍聴できる会議

- 本会議
- 一般席 91
- 車イス用スペース 6
- 常任委員会
- 総務
- 建設
- 教育民生
- 経済企業
- 特別委員会
- 西口再開発対策
- 産業活性化対策
- 安全安心なまちづくり対策
- 議会改革
- 予算

請願・陳情等の提出について

請願・陳情などは、基本的にいつでも提出できますが、年4回(3・6・9・12月)開催される定例会で審議されますので、提出時期等詳細については事前に議会事務局にお問い合わせください。

次回は 12月定例会です

(日程はホームページに掲載中です)

傍聴してみませんか